

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和 6年 3月 1日

事業所名: キッズスマイル玉里

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		個々に応じた可能な限りの対応を検討していく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		活動に合わせた環境作りをしている。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		業務前に支援内容等の確認をし、活動終了後、反省、振り返りをしている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		今回が初めての評価なので、今後の業務改善に活かしていきたい。	今回の評価表を参考にしていく。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自社HPIにて掲載予定となっている。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者評価は実施できてなので、今後、検討していきたい。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		社内で研修の年間計画をたて、実施し、外部研修にも参加している。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		保護者様の要望やニーズを子供の状態をみて、計画を作成している。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		現在、福祉ソフトのアセスメントツールを使用している。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		子供の状態に合わせて、どのような支援が必要か選択し設定している。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援会議を開催し、スタッフと検討している。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員全員で協議し活動プログラムを作成している。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		職員全員で協議し活動前に再度、支援内容、活動内容の確認をしている。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		子供に合わせて、苦手な部分をなるべく個別で対応している。	活動に外出等を取り入れ、社会性も育む計画を取り入れていきたい。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼時に確認をするようにしている。	
18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終了後、振り返りを行い、その日の子供の状態を報告し、次の支援につなげるようにしている。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		支援記録をしている。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		モニタリング検討会議を行っている。	半年に1回、モニタリング検討会を実施し、個別支援計画の見直しなど行っている。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		主に、児童発達支援管理者が参加している。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		必要に応じて、連絡を取り、支援を行っている。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		現在、該当する子供がいないが、必要に応じて対応していく。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		現在、該当する子供がいないが、必要に応じて対応していく。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			現在、該当する子供がいないが、必要に応じて対応していく。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		現在、該当する子供がいないが、必要に応じて対応していく。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		研修等に参加し、他の事業所との意見交換を行っている。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後、計画を立て実施していきたい。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		今後、参加できるように検討していく。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳などを通して、保護者からのお子様の状態や情報を伝えてもらい、子供の状態を確認している。	
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		定期的に職員の研修会を実施している。	職員の質の向上に取り組み、ペアレント・トレーニング等の支援をしていきたい。	
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行い、不明な点があれば、その都度説明を行っている。	今後は、面談等でも説明をしていく。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		保護者とモニタリングを行い、支援計画の説明等を行い、保護者の方に確認と同意を得ている。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者からの悩み相談については、その都度対応している。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会等を開催して、保護者同士の連携や支援をしていきたい。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談等あった場合は、迅速かつ適切に対応している。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、おたよりを発行し、活動の報告、次月予定などお知らせしている。	SNSなども活用し、情報発信をしていく。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		定期的に個人情報の取扱いには職員に周知している。	個人情報の開示には十分気を付けていきたい。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			今後、計画を立て実施していきたい。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		職員には、定期的に周知している。	保護者へは、まだできてないので保護者会等で実施していきたい。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に避難訓練を行っている。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		保護者からの情報をもとに、行っている。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者からの情報をもとに、行っている。	現在、該当する子供がいないが、必要に応じて対応していく。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットがあった際は、その都度、会議を行い改善を図っている。	インシデントが発生した場合は、その都度、職員全員で話し合い、改善策等を協議し実施していく。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に社内研修を開催していく。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援記録計画に記載していった。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 6年 3月 1日

事業所名: キッズスマイル玉里

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動に合わせた環境作りをしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○				児童と放デイが同時進行で、外出活動などがある時は、スタッフの人数が足りないことがあるので、児童、スタッフの人員の確認し、実施する。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			個々に応じた可能な限りの対応を検討していく。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			業務前に支援内容等の確認をし、活動終了後、反省、振り返りを行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回が初めての評価なので、今後に活かしていきたい。	今後、保護者様からの意見を確認をして、必要に応じ業務改善につなげていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				自社ホームページに掲載予定になってます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			現在、第三者評価は実施できていないが、今後、検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内で研修の年間計画をたてて実施し、外部研修にも参加し、スタッフにも周知している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者様の要望やニーズを子供の状態をみて、計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				個々の特性に合わせた適応行動表等の活用を検討中。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全員で協議し活動プログラムを作成している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員全員で協議し活動前に再度、支援内容、活動内容の確認をしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間に合わせて、活動内容を計画している。	休日利用の場合は、午前、午後と計画を立て、支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援の利用者があるべく集団でできるよう7計画を立てて支援している。	活動に外出や買い物学習など社会性を育む計画を取り入れていきたい。
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼等で、本日の活動内容の確認や個々に応じた支援内。容の確認を行っている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			活動終了後、振り返りを行い、子供の状況について確認をして、次回の支援につなげるよう周知している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回、支援記録を記入し、支援内容の確認、検証、改善につなげる。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリング検討会議を行っている。	半年に1回、モニタリング検討会を実施し、個別支援計画の見直しなど検討している。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	○			不定期ではあるがガイ ドラインを確認している 。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議に、スタッフが参加できるように調整している。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				学校との情報共有を強化し、支援に繋げていきたい。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在、医療的ケアが必要な児童は通所していない。今後、必要な際は対応を検討していく。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前の様子については保護者の方からのアセスメントにて情報の共有をしている。	必要に応じて、就学前に利用していた保育園、幼稚園との間で情報共有を行い、支援を行う必要がある。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				まだ現在はないが、必要があれば、情報を提供をしていく。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			できるだけ研修等に参加し、助言等を受けるようにしている。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		感染等落ち着いたら、計画し実施していきたい。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳などを通して、子供の状況、情報を伝えてもらい、確認している。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				職員の質の向上に取り組み、ペアレント・トレーニング等の支援をしていきたい。	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明し、必要に応じてその都度、説明している。	今後は、面談等でも行っていきたい。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時、相談に対して適宜対応している。保護者を励ましながら助言し支援している。	今後、必要があれば関係機関にも協力を呼びかけ、支援していきたい。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				保護者会を開催しているが、出席が少ない。日程、場所を考慮し、開催していきたい。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			ご意見等あった場合は、迅速かつ適切に対応するようにしている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月おたよりを発行したり、SNS等で活動内容等を保護者に発信している。	SNS等を活用し、保護者に対して情報発信をしていく。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			定期的に個人情報の取り扱いについて職員全員に周知するようにしている。	個人情報に関しては、十分に気をつけていきたい。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			保護者や関係機関、専門職のアドバイスを参考に、絵カード等活用している。	
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		今後、計画を立て実施していきたい。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員には定期的に周知している。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				年2回は、非常災害の発生に備えて、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を実施する。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				定期的に研修を実施する。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載していった。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からの情報に基づいている。	現在、該当する児童がいないが、必要に応じ対応していく。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットがあった際は、その都度、会議を行い改善を図っている。	インシデントが発生した場合は、その都度、職員全員で話し合い、改善策等を協議し実施していく。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)